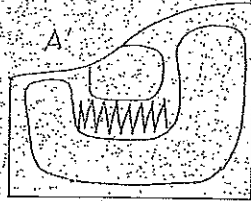
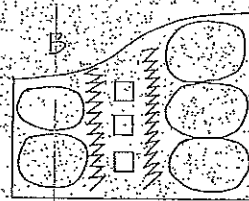


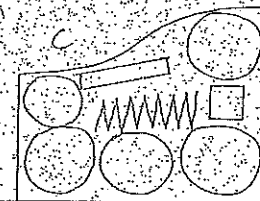
高層を比側へ集約し
公共スペースをとりまく
よびに中層グループを
配置する。
中高層スペースの集約化
により公共スペースが
有効にされる。



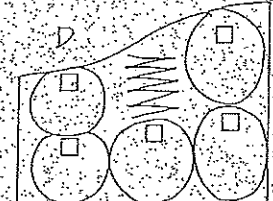
Aの変形として中層
グループをスーパーグループ
としてまとめる。
中層の中空間が散漫
になり、グループが
明確にならない。



南北軸に高層ゾーンを
とり、そのまわりは公共
スペースと中層グループを
配置する。
高層スペースが多くなり、
公共スペースにゆがせ
られる。



高層を2ヶ所に分散し、
公共スペースのまわりは
中層グループを配置する。
高層ゾーンが公共スペース
を侵害する。



高層を中層グループに分散し、
中高層のグループとしてまとめる。
高層の分散により公共スペース
がせまくなり、中高層グループ
の高層は狭い空間の中で
威圧感を与える。

図 サークレーションの検討

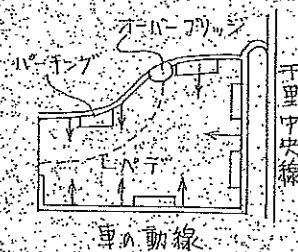
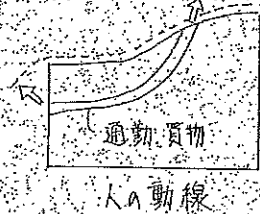


図 公共広場、内部共同広場

